

## ハードウェア系レポートの書き方の注意点

(2005/5/18)

### 【動作原理】

- ・実験で使った理論の説明．
- ・動作原理には実験で作製した回路図とその動作の説明（回路図と配線図は違いますので気をつけてください）．
- ・実験で使った部品（素子，IC 等）の説明．

### 【設計方法】

- ・抵抗値などの部品は，どうやって決定したか．
- ・回路はどうやって作製したのか．

### 【実験方法】

- ・実験で行ったことすべてを正確に手順を追って箇条書きで説明する．

### 【実験結果】

- ・図，表だけでなく，文章で図，表の説明をする．

### 【考察】

- ・実験結果から得られる知見．
- ・結果と理論に食い違いが出た場合，自分なりの理由の考察．
- ・感想と混同しない．

### 【その他】

- ・テキストを丸写しするのではなく，自分の言葉で書くこと．テキストだけでは説明が足りない場合は，適宜参考文献を調べる．
- ・図，表には必ずキャプション（タイトル）を書く．また，その位置は図表の本体の真下（上）の真ん中の位置へ．
- ・図，表の番号は，図 1，図 2，...と付与していくこと．
- ・他人のレポートは写さないこと．
- ・発展問題の問題文や図はレポートに書いておくこと．
- ・ホチキス止めの位置はレポート左側に 2 箇所．
- ・参考文献の書き方：  
書籍の場合「著者名，書籍の名前，参照ページ，出版社，発行年」  
WEB ページの場合「ページのタイトル，URI，(判れば著者も)」